

5月 行事予定

夢・希望・未来 笑顔いっぱい希望が丘！

日 曜	朝	学校行事等
1 月	朝学習	地域訪問
2 火	朝学習	6年視力検査 地域訪問
3 水	憲法記念日	5月の目標 【生活目標】学校生活のきまりを守ろう 【保健目標】正しい姿勢をしよう 【給食目標】きちんとあいさつをして食べよう
4 木	みどりの日	
5 金	こどもの日	
6 土		
7 日		
8 月	読書タイム	避難訓練 地域訪問
9 火	朝会(スローガン発表)	5年視力検査 学校運営協議会 18:00～
10 水	朝学習	4年視力検査 SSW 来校日
11 木	朝学習	内科検診8:45～(1・2・3年、個別) スポーツフェスタ係活動① 尿検査配付
12 金	集会(団長紹介&準備体操練習)	尿検査(9:00まで) 委員会活動 SC 来校日
13 土		
14 日		
15 月	読書タイム	避難訓練予備日 3年視力検査 養護教育実習開始(~6/9)
16 火	希望っ子メロディー	2年視力検査
17 水	朝学習	耳鼻科検診9:00～(1・4年、2・3・5・6年希望者)
18 木	1～3年 応援練習 4～6年 読書タイム	内科検診8:45～(4～6年)
19 金	朝学習	1年視力検査 スポーツフェスタ係活動②
20 土		
21 日		
22 月	読書タイム	SSW 来校日
23 火	朝学習	
24 水		スポーツフェスタ全体練習
25 木		スポーツフェスタ全体練習予備日 尿検査2次配付
26 金	朝学習	スポーツフェスタ係活動③(前日準備) 尿検査② SC 来校日
27 土	希望っ子スポーツフェスタ	
28 日	希望っ子スポーツフェスタ予備日	
29 月	希望っ子スポーツフェスタ振替休日	
30 火	朝掃除	
31 水	朝学習	スポーツテスト 眼科検診 10:40～(全学年)

お知らせ

☆入学おめでとうの会☆

2～6年生に見守られる中、1年生が6年生に手を引かれて入場し、今年度の全校児童が顔合わせをしました。2～6年生からの希望小〇×クイズでは、1年生だけでなく全校児童で楽しむことができました。1年生の言葉では、代表児童が元気いっぱいに楽しみなことを話し、2～6年生は、1年生のわくわくした気持ちを感じ取っていました。



☆地域訪問☆

地域訪問を実施します。(個別の家庭訪問は行いません。)地域訪問実施日は4時間授業で13:20下校となります。

☆スポーツフェスタ☆

演技や競技の練習が始まります。気温の高い日もありますので、水筒や汗ふきタオルを持たせてください。練習が続き、体育着がないときは、白いTシャツでもかまいません。

当日は、はちまきを使用します。赤白帽子も日よけのためなどに使用します。忘れないように持たせてください。

詳しくは、後日発行予定のお手紙をお読みください。

☆新体力テスト☆

5月31日(水)から、新体力テストを実施します。全学年の子どもたちが次の種目の測定を行います。この機会に自分の体力を見直し、日頃から運動に親しんで楽しく体を動かすことができるとよいです。

- ・握力 ・上体起こし ・長座体前屈 ・反復横跳び
- ・20mシャトルラン ・50m走 ・立ち幅跳び ・ソフトボール投げ

☆避難訓練☆

5月8日に、避難訓練を行います。給食室から出火し、中央階段が使えない想定です。火災が起きたときは机の下には潜らず、ヘルメットをかぶり、ハンカチで口を押え、すぐに避難します。

☆おとしもの☆

新年度になって1か月もたたないうちに、1階中央昇降口前の「落とし物コーナー」には、たくさんのおとし物が届いています。特に多いのは、新品のミニタオルです。持ち物には、どんな小さなものにも必ず名前を書くようにしてください。

セクハラ相談窓口

お気軽にご相談ください。

☎児童支援専任

☎養護教諭

☎教育総合相談センター

☎671-3726

月～金 9:00～17:00

(年末年始除く平日)

学校だより



5月号

きぼう

2023年 5月 1日

横浜市立希望ヶ丘小学校

「学力の高さ」と「頭のよさ」

学校長 山本 美和

新学期が始まり、1か月が経ちました。先月22日には、「入学おめでとうの会」を行いました。初めの言葉や終わりの言葉、お礼の言葉、2～6年生による学校クイズ、全校で初めて歌う校歌の指揮と伴奏、司会、放送の準備に至るまで、全て子どもたちの手で行いました。とても心あたたまる会となりました。

授業中もどのクラスとも落ち着いており、初めての避難訓練も、しっかりとした態度で臨むことができました。希望ヶ丘小学校の令和5年度が、順調にスタートしたことをとても嬉しく思っております。

さて年度初めて、どのクラスにも今年度、あるいは前期のめあてが掲示してありますが、よく見ると「テストで100点を多くとる」「あゆみでAを増やす」というものが目につきます。「頭のよさ」＝「学力の高さ」のことで、数値化するものと捉える子が多いですが、私はそれぞれ別であると捉えています。

小児科医の成田奈緒子さんは「親はつい学校の成績だけで頭の良し悪しを判断しがちですが、本当の頭のよさはもっている知識を統合したり、何通りもの場合を考えたりして、漏れのない推論を創り上げる論理的思考力こそが、真の頭のよさにつながっている」と述べています。

また脳科学者の茂木健一郎さんによれば、学力よりも大切なのは「地頭力」だそうです。地頭力とは、「何かに挑戦したり、問題を解決したり、変化に対応したりという生きるために必要な力」で、「地頭力を育てずして、学力だけを育てようとするのは、かなりリスクが高い戦略」と述べています。

メディアでご活躍の齋藤孝先生(本当の「頭のよさ」ってなんだろう 誠文堂新光社)は、「どんなに勉強ができて、人としてやってはいけないことの判断がつかないのは、本質的に頭がよくない」、さらに「子どもたちが学校を出てからの人生で求められる“頭のよさ”とは、社会的適応性である」と述べています。

「マニュアル重視の時代」から、急速に「創造の時代」へと変貌を遂げている現代社会において、これからは自分で課題を見つけて、独自の解決策を編み出す力が求められています。

学校では、授業やその他の活動を通じて、自分で考えて表現できる力や自分の現状を把握して先を読む力、断片的な知識をつなげて推測して考える力など「生きるために必要な力」を育てていきます。また、第4期横浜市教育振興基本計画(2022～2025)にもある通り、一人ひとりの学習の習熟度に応じたきめ細やかな指導によって学習の理解も深めていきます。

全ての学校教育活動において、「頭のよさ」と「学力」の両方の資質・能力をバランスよく育むことを教職員一同、取り組んでまいります。ご家庭でも、テストの点数のみに注目せず、できたところを褒めたり、その他の活動に挑戦したりする姿をあたたく見守っていただけたら幸いです。

今月27日(土)には、希望っ子スポーツフェスタがあります。お子さんが練習に頑張って取り組む姿を、どうか支えて励ましていただくよう、よろしくお願いいたします。